JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2025 7

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation
〒 162-0814 東京都新宿区新小川町 5 番 24
TEL：03-3260-6331　FAX：03-3235-4324
Mail：jwaf@jwaf.jp
発行責任者／川嶋髙志　発行年月／ 2025 年 7 月

スッカン沢

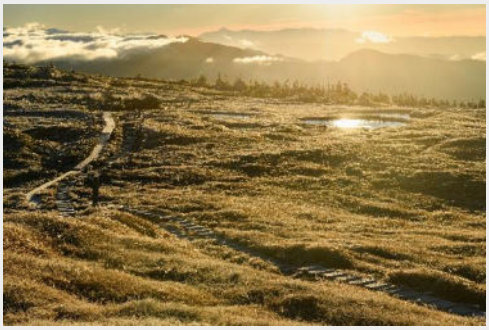
「真夏の楽しみ」

夏の灼熱世界から脱出し、清涼感溢れる渓谷遡行は日本ならではの登山形式だ。多少のスリリングを伴う行動と得られる解放感は、自然に戯れる楽しみで明日への活力に繋がる。

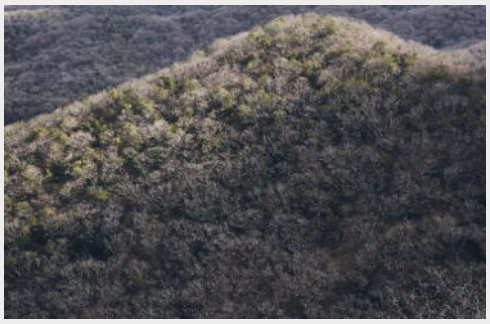
（岡孝雄・プリムラ山の会／東京）

- 2026 年度カレンダー掲載写真紹介
- 自然保護講座 in 青森の詳細

２０２６年度
カレンダー写真

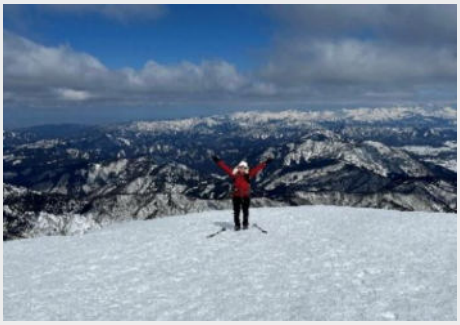


表紙：漆崎　隆之
（十日町おだまき山の会/新潟）
輝く苗場山頂台地



1 月：林　弘幸
（須磨勤労者山岳会/兵庫）
冬、山は眠る

2 月：岡　孝雄
（プリムラ山の会/東京）
武田菱の五竜岳



3 月：阪本　健之
（八尾山の会/大阪府）
初めての雪山登山

4 月：石橋　光男
（あさぎり山の会/静岡県）
「ブッシュ・雪庇を越えて」未丈ヶ岳 1552.8m

5 月：相田　伸久
（天城やまの会/静岡県）
八丈富士

6 月：畑　誠一
（大田ハイキングクラブ/東京）
紅の山

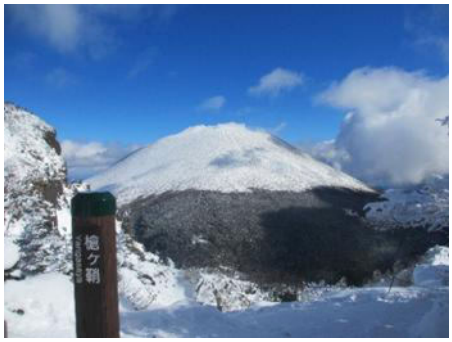
7 月：加藤　三津明
（大垣勤労者山岳会/岐阜）
摩周ブルーに映えるカムイヌプリ

8 月：酒井　努
（ぽんぽこ山の会/群馬県）
夏の奥穂高岳

9 月：狩野　博之
（毛ッ久里山の会/群馬県）
雲海に憩う(宝永山)

10 月:松井　高行
（あさぎり山の会/静岡県）
錦秋の縦走路

11 月:羽鳥　勇
（十日町おだまき山の会/新潟）
赤抜沢ノ頭



12 月:稲垣志織
（あつた勤労者山岳会/愛知）
あお空に映えるガトーショコラ

カレンダー写真　選考所感

今年も皆様からたくさんの応募をいただきました。選考にあたっては、構図や光の美しさ、撮影者の独自の視点が見られるかなどを基準にさせていただきました。
表紙の一枚は、苗場山山頂が光に輝く一瞬を捉えた息をのむような作品です。一月は、兵庫県　小野アルプスでの幻想的な世界観の一枚。二月は、五竜岳の迫力ある一枚。どっしりとした風格ある五竜岳に惚れ惚れします。三月は、福井県銀杏峰。初めての雪山登山での写真とのことで、　高揚感が伝わってくるようです。四月は、残雪期の未丈ヶ岳の独特の雰囲気が伝わってくる写真です。ブッシュ帯や雪庇を越えての登山は、さぞ心踊る登山だったことでしょう。五月の写真は、八丈島の八丈富士での一枚。目を奪う色彩の、ユニークな構図の作品です。六月は、九重連山での一枚。山肌一面に咲く、ミヤマキリシマの群落に心奪われます。七月は、　摩周湖とカムイヌプリ。「摩周ブルー」と称えられる青い湖面と山のコントラストが美しい一　枚です。八月の一枚は、夏の穂高連峰での作品。威厳ある荒々しい山容に圧倒されます。九月の一枚は、富士山の宝永山。雲海を下に眺める雄大な光景にうっとりします。十月　は、朝日連邦での一枚。燃えるような秋の色彩が素晴らしい作品です。十一月は、朝日を　浴びる南アルプスの鳳凰山での一枚。十二月は浅間山。活火山ならではの独特の景観が　目を引きます。

　いずれも、個性あふれる山々の姿を、撮影者それぞれの視点で捉えた素晴らしい作品でした。豊かな生態系を育み、四季折々の景観を見せてくれる山々に、これからも足を運び続けたいものです。　　小松由佳

12 月:稲垣　志織　あお空に映えるガトーショコラ

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部　ハイキング中の死亡事故発生

5月31日までに届いた事故一報は、20件20名。今月の事故原因は、転倒が10名、転・滑落が7名、高度障害が1名。その他が2名。登山形態は、無雪期が11名、積雪期が2名、登攀が4名、山スキーが1名、人工壁が1名、海外登山が1名。傷病名では、骨折が11名、損傷・裂傷・挫傷・断裂・脱臼・高山病・感染症が各1名、その他が2名(死亡含)。年齢では、30代が1名、40代が2名、50代が6名、60代が6名、70代が5名。

今月は、死亡事故が1件発生した。60代の女性が登山道から約20m下の沢に滑落し、うつぶせの状態で発見された。心肺蘇生を直ぐ開始し防災ヘリで病院に搬送したが死亡が確認された。滑落点は未確認で特定できる場所の痕跡はなくトラバースルートには鎖が設置されていたが足元は道幅も狭く落葉に覆われていた。更なる検証による事故原因報告を待ちたい。転倒事故の多い中、入山開始直後や下山口近くでの発生が多く報告されている。意識して注意深く行動することが求められる。

また、前月に続き今回も講習・訓練中の事故が2件発生した。講習での安全対策を徹底して頂きたい。(遭難対策部会　石川　昌)

■ 労山基金運営委員会　出前説明会を開催

基金運営委員会では、各会・クラブの基金担当者の皆様に、労山基金の趣旨、特徴、事務手続き等の留意点を説明する出前の説明会を行っています。

今年は、6月7日の岩手県連を皮切りに、6月8日青森県連、6月28日愛知県連、8月9日福岡県連で開催します。経費節減に配慮し、岩手と青森では説明者1人がリモート参加のハイブリッド形式、愛知は日帰り、福岡はリモート形式での開催となります。

既に開催した岩手は18名、青森は6名の参加がありました。アンケート結果では76%が分かりやすかったとの評価をいただき、実例を交えた説明に説得力があったこと、対面で質問がしやすかったことなどの感想がその理由と思われます。

質問では、海外トレッキングの標高5000m超も1年縛りはないのか、山小屋で死亡診断を受けた場合の搬送がなぜ対象外なのか、マニュアルの給付倍数の年数加算の算式が説明不足だとの指摘もありました。

ココヘリ関連の質問も多く、ココヘリへの要請はだれがやるのか、無料キャンペーン中の基金特典はあるのか、計画書をココヘリのみに出した場合の基金適用はあるのかなど、関心の高さを感じました。

なお、全国を対象にしたオンライン説明会は、11月12日(水)夜に予定しています。

(労山基金運営委員　渡邊健治)

■ 海外委員会　海外山行オンライン交流集会開催に向けて(PART3)

ジャーナル6月号では海外山行オンライン集会（仮称）開催を10月初旬と報告したが、準備や委員の都合などもあり10月下旬と改めた。配信山行はインドヒマラヤトレッキングを予定している。周知方法として全国連盟ホームページ、ジャーナルに宣伝チラシを掲載して貰う他に、各地方連盟宛に事務局から開催案内を出してもらい、各会に知らせてもらう。申し込みフォームはほぼ出来上がっている。(編集委員会　清野嘉樹)

ハイキング A・B・C －安全に楽しく山を歩くために

第5版　2022年発行

主な改訂点は
「登山・ハイキングにスマホをどう活用するか」。
他にもネットを使った地図や気象情報の取得など、新しい内容を盛り込みました。
・定価：400円
※ただし労山会員は会員特価300円（30部以上まとめてご購入の場合1冊250円）
※労山会員・加盟団体は送料無料
・編集者：日本勤労者山岳連盟
ハイキング委員会
・発行元：日本勤労者山岳連盟

労山基金 2025年5月 交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	通院日数
1	神奈川	30代男性 10口	2024/04/10 10時00分頃	海外 ミンドロ島無名峰 東面の谷	海外登山	病気	フィリピンのミンドロ島での沢登り4月7日-12日を終え(レプトスピラに川の水から経皮感染したのは沢登り中)、予定通りに帰国した。帰国後の4月23日に嘔吐発熱を発症し、自宅療養していたが改善しないため4月26日に救急受診し、レプトスピラ症(疑い)として入院加療。	レプトスピラ症	通院7日 入院9日
2	東京	30代男性 10口	2024/04/28 07時00分頃	海外 ロブチェ　イーストピーク ネパール	海外登山	高度障害	登頂後、その日のうちに下山できずハイキャンプにて連泊。翌日に近くの村まで降りてきたが、低SPO2(安静時30ほど、意識呼吸時でも60以下)、高脈拍(安静時でも120ほど)、高熱(38?39度)だったため、山行を中止しロッジに泊まり、翌朝ヘリにてカトマンズに下山。	高山病・肺水腫	入院3日
3	埼玉	60代女性 3口	2024/05/02 09時30分頃	関東・甲信越その他　高川山 山頂から田野倉山駅への下山途中	無雪期登山	転倒	下山道のカーブの所で木の根につまづき谷側へ転んだ時、手首を打ち痛みも激しく応急処置を施し自力で下山する。帰宅後すぐ病院へ行き、診察の結果手首の骨折。	右手首橈骨遠位端骨折	通院22日 入院6日
4	千葉	50代女性 5口	2024/05/03 12時40分頃	西上州・妙義　相馬岳、西岳 妙義山上級者コース22分の２鎖場	登攀	転・滑落	妙義山上級者コース22分の２鎖場にて足を滑らせ滑り落ち左膝を強く強打及び捻ってしまった。帰宅後、膝が腫れ痛みが出てきた為整形外科を受診し左内側半月板損傷と診断。	左膝半月板損傷・ 左前十字靭帯断裂	通院50日 入院10日
5	神奈川	30代男性 10口	2024/05/04 09時00分頃	北ア　槍・穂高周辺 前穂高岳 北尾根Ⅲ峰	登攀	転・滑落	前穂高岳北尾根Ⅲ峰の岩場２P目を登攀中、リードしていた事故者の足が滑り、３m程転落。登り出してからランナーを１つしかとっておらず、テラスにグランドフォールし、肩付近をぶつける。痛みのため下山不可と判断し、県警ヘリにより救助される。	左肩関節脱臼	通院47日 入院6日
6	東京	50代男性 5口	2024/05/19 11時30分頃	東北その他　白河・不動岩 栄光は君に輝く5.11c	登攀	転・滑落	4ピン目にロープを掛けその上部の核心部でフォールし、そのままグラウンドフォール。墜落距離は目測で7～8m位、お尻から落ち、背中、頭と打った。	第一腰椎破裂骨折	通院45日 入院14日
7	埼玉	50代女性 10口	2024/05/26 12時00分頃	奥武蔵・秩父 尾須沢鍾乳洞 河又 コウモリ岩の麦畑ルート	登攀	転・滑落	コウモリ岩の麦畑ルート(3ピン+終了点)にて、まずはマスターで3ピン目まで自分でヌンチャクをかけたが、トップアウトに至らず下降。2本目、リードクライミングで3ピン目までヌンチャク、ロープ掛け成功するも、終了点はプリクリ棒でヌンチャクを1本のみ掛け、それを支点として下降した。３本目クライミング時、２ピン目までロープかけ、３ピン目近くまで行くもロープをかけられず、少し戻ってフォールした際、壁に左足をついて骨折した。	左足関節脛骨腓骨粉砕骨折	通院50日 入院28日
8	島根	60代女性 1口	2024/05/26 16時00分頃	中国・四国その他 宝珠山　中の原スキー場登山口	無雪期登山	転倒	香取登山口発で宝珠山を通過して終点の中の原スキー場へ到着した。登山道から広いスキー場に出たので、一列隊がバラバラに広がって下山中に事故者が滑って転倒して負傷した。	右足関節三果骨折	通院3日 入院36日
9	香川	40代女性 1口	2024/06/02 （不明）	中国・四国その他 経ヶ森　白石の鼻 下山直前の縦走路	無雪期登山	その他	交流ハイキングで勝岡丘陵・経ヶ森から西山～白石の鼻まで縦走中。車道100m手前の縦走路を縦走中に、草に隠れた穴に足が入り捻挫した。	足首捻挫	通院2日
10	大阪	60代男性 10口	2024/06/03 16時30分頃	人工壁 クライミング　バム	人工壁	転・滑落	オートビレイ機のロープを付け忘れて登り始め、テンションをかけたところ3～4m墜落しグランドフォールした。支払い済み。　【医師より】前回の診療から継続する治療と確認。	左大腿骨偽関節（前回：左大腿骨骨幹部骨折）	入院14日
11	東京	50代女性 5口	2024/06/12 13時00分頃	丹沢・道志 丹沢山　葛葉川本谷	沢登り	転・滑落	6mの滝の左側を登攀時に、手足が滑って落下。落下時に岩壁に顔面の唇の下、右脇腹の肋骨部分、左右の足の膝と太腿部を強打したもの。	切り傷（唇下）、肋骨骨折（右脇腹）	通院6日
12	大阪	70代女性 5口	2024/06/12 13時00分頃	近畿地方その他 飯盛山	無雪期登山	虫・動植物	清掃登山の山行中、マダニに刺されたもよう。6/8に40度まで発熱、6/12入院、一時危篤だったが6/30退院。	マダニによる日本紅斑	通院13日 入院19日
13	兵庫	70代女性 5口	2024/06/15 16時20分頃	六甲・金剛・和泉山系 摩耶山　穂高湖周辺	無雪期登山	虫・動植物	シェール道分岐で昼食後、首から腕にかけて湿疹が広がっていることに気が付く。家に帰ると全身に広がっていた。服を脱ぐと虫が2匹出てきた。翌日その虫をもって皮膚科を受診。	チャドクガによる皮膚炎	通院5日
14	兵庫	60代女性 3口	2024/06/22 11時30分頃	摩耶山　穂高湖周辺	無雪期登山	虫・動植物	同上	チャドクガによる皮膚炎	通院1日
15	石川	70代男性 10口	2024/06/26 15時00分頃	中部地方その他　大倉山　剣橋付近の山急登の下山登山道	無雪期登山	その他	登山の翌日起床すると右ひざに痛みと下肢のしびれが発生した。下山後膝の異常。	右膝関節炎・末梢神経損傷	通院50日
16	兵庫	50代女性 5口	2024/07/06 10時30分頃	六甲・金剛・和泉山系　烏帽子岩・駒形岩兵庫県神戸市北区・駒形岩	登攀	クライミング中の脱臼	駒形岩をトップロープクライミング中に右手で岩を右後方へプッシュして登ろうと力を入れた時に右肩から異音がした。	右肩脱臼	通院33日
17	大阪	70代男性 3口	2024/07/18 15時00分頃	六甲・金剛・和泉山系 六甲山　ロックガーデン	無雪期登山	転倒	六甲山頂から高座の滝へ向う途中にあるロックガーデンを下山中にバランスを崩し2・3度転がるように転倒しました。	左手首骨折・左肘裂傷	通院19日 入院10日
18	長崎	70代男性 5口	2024/07/20 14時50分頃	九州・沖縄その他　御前岳 御前岳からシオジ原生林登山口の間	無雪期登山	転倒	下山口まで30分、標高883m付近の沢沿いで先に歩いていた男性が岩の上に足を載せた途端滑って転倒し、手助けしようと慌てて近寄り同じ岩に足を乗せて滑って転倒し受傷した。	左足関節外果骨折	通院12日 入院24日
19	千葉	60代男性 10口	2024/08/12 11時00分頃	北ア　槍・穂高周辺 常念岳　三俣ルート 前常念岳山頂直下	無雪期登山	転・滑落	前常念岳山頂直下の岩場で岩から岩へ移る際にバランスを崩し、後ろ向きに転倒した。そのまま２mほど岩場を滑落した。擦り傷と打撲のみであったが、頭部もノーヘルメットの状態で岩	擦り傷・頭部打撲	通院1日

20	兵庫	50代女性 5口	2024/10/24 08時15分頃	中国・四国その他 石鎚山　試しの鎖の登り	積雪期登山	鎖を持ちながら足が滑った	鎖につかまって急な傾斜を登り始め、途中から前日の降雨により流水あり、重なった落ち葉に乗せた左足が滑えい、左脇腹を岩で打撲した。	左第５肋骨骨折	通院9日
21	兵庫	70代女性 3口	2024/10/29 12時00分頃	近畿地方その他　最勝ヶ峰 箕面市箕面２丁目１番先歩道上	無雪期登山	歩道上の段差に躓く	発生場所歩道上において、段差（数mm）に躓き転倒し、負傷。（解散場所箕面駅前）	左上腕骨脱臼骨折	通院18日 入院2日
22	石川	30代女性 3口	2024/11/04 16時40分頃	南ア　赤石・聖・光岳 甲斐駒ヶ岳　頂上付近	無雪期登山	脱臼	頂上からの下山中、330m下の岩場で岩に手を伸ばしたところ右肩を脱臼し、右腕を動かせなくなった。痛みは薬でも収まらず、下山は不可能と判断し110番する。ヘリにてピックアップし救助される。	肩関節脱臼・ 右肩関節唇損傷	通院17日 入院1日
23	兵庫	70代女性 5口	2024/11/06 14時00分頃	六甲・金剛・和泉山系 打越山　打越峠周辺	無雪期登山	虫・動植物	打越峠周辺を歩いていてダニに刺された。帰宅後入浴時に足の親指と第2指の間に虫が刺さっているのを発見。翌日皮膚科を受診.	ダニ咬傷	通院2日
24	京都	60代女性 3口	2024/12/10 14時00分頃	近畿地方その他　高塚山 高塚山から下山中の登山道	無雪期登山	転倒	高塚山を越えて下山中の登山道で落ち葉が多く滑って腰を打ち右足首を捻った。自力で下山後、病院で骨折と言われた。	右足首の骨折	通院23日
25	道央	50代女性 10口	2024/12/17 19時30分頃	人工壁　北海きたえーる （15メートル）	人工壁	ロープを銜え歯損傷	インドアクライミング中に(リード)上部の方でロープが重たかったので一旦口に加えてからクイックドローにクリップした際に前歯に軽い衝撃があり後に確認、前歯の差し歯が接着が外れたのと左の歯の詰め物が欠けたようである。	左前歯部受傷（左上3番ポストコアデフォ）	通院12日
26	京都	50代女性 5口	2025/01/11 15時00分頃	伊吹山・北山・比良山系 比叡山　比叡山～坂本 下山中	無雪期登山	転倒	下山時、登山道にて濡れた石を踏んで転倒、顔を強打し、前歯を折った。	前歯欠損	通院6日
27	東京	40代男性 10口	2025/01/13 15時30分頃	関東・甲信越その他 城ケ崎 浮き山橋	登攀	転・滑落	城ケ崎 浮き山橋でクライミングしていた際に、手ごろな岩でボルダリング中に保持しきれずに落下。下地の岩に右足を強打。	右足距骨骨折	通院8日 入院13日
28	千葉	60代女性 3口	2025/01/17 14時30分頃	丹沢・道志 塔ノ岳　山頂直下	無雪期登山	転倒	山頂まであと10分くらいのところで、階段状の登山道に、階段から外れて置かれていたと思われる板につまずいて転倒し、腕を強打し手首の骨折となった。	左手橈骨遠位端骨折	通院26日
29	埼玉	70代女性 3口	2025/01/26 13時00分頃	丹沢・道志　九鬼山 馬立山の下りで転倒	無雪期登山	転・滑落	落ち葉で隠れていた木の根に引っ掛かりバランスを崩し、右側の落ち葉の積もった所に杖を着いたが踏ん張りが効かず転倒し6～7回転がり落ちた。（10m位）	打撲・捻挫・聴覚異常（耳の中に異物）・頭痛	通院12日
30	神奈川	60代男性 10口	2025/02/09 22時00分頃	南ア　白峰三山・塩見岳 鷲ノ住山近く　野呂川支流荒川出合	冬季登攀	着地時足に衝撃	登攀終了後ガレ場を下山中に50cmほどの落差のある段を着地した際に左脚膝に衝撃を受ける。帰宅後膝の痛みがひどくなり受診した。	左膝内側靭帯損傷	通院18日
31	大阪	50代男性 5口	2025/02/15 14時00分頃	南ア　鳳凰三山・夜叉神峠　観音岳 夜叉神峠小屋と杖立峠との中間付近	積雪期登山	転倒	登山開始から２時間後、後方を確認ため振り返り、前方を向いた際、氷の上に乗り滑落。前方に倒れ、両手が地面が凍結のため支えきれず、顔から転倒。頭を石にぶつけ負傷。	頭皮切創	通院3日
32	東京	50代男性 5口	2025/02/22 10時00分頃	八ヶ岳連峰　アミダダケ 阿弥陀岳　南沢	冬季登攀	転倒	登山道で雪の下に隠れている岩を踏み、スリップして転倒。肉離れを起こして自力下山。	左ふくらはぎ肉離れ	通院6日
33	神奈川	70代男性 10口	2025/02/23 09時00分頃	富士山と周辺 シロヤマ 城山　東壁	登攀	転・滑落	ブレードランナーを登った。2ピッチ目を香取がリードし、2ピン目を取る前にフォールし、1回転してぶらさがった。その際ハーネスに強い力がかかり腰を痛めた。	腰部脊柱管狭窄症	通院8日
34	千葉	70代男性 5口	2025/04/12 11時45分頃	大菩薩連嶺 坪山　山梨県上野原市	無雪期登山	転・滑落	クリーンハイクで坪山へ登頂後に15分位の急坂で枯木に体重をかけ滑落して臀部を強打する。自力で下山後、駐車場で激痛で動けなくなり救急車を要請。	臀部打撲傷	通院7日 入院2日
35	静岡	60代男性 10口	2025/04/22 16時00分頃	北ア　槍・穂高周辺 涸沢　涸沢ヒュッテ手前の登山道	積雪期登山	病気	14時40分頃。登ってきたTさんが「ｳﾞ」か「ｱﾞ」のような声を出して倒れた。後続の登山者が山岳救助隊を呼び、15時20分ヘリで搬送。病院にて16時33分に死亡を確認。	心疾患と見られる	
36	岩手	60代男性 10口	2025/04/26 14時40分頃	海外 エベレスト街道からゴーキョ	海外登山	高度障害	ゾンラにてチョラ峠越えは無理とされ、ヘリにてルクラ下山となった。	高度障害・急性高山病	入院1日

＝個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム５時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山・海外は含まない場合は
定められた交付率の３倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（労山基金規定・細則-３）

5月1日から31日までに届いた事故一覧

no.	発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	4/5	茨城	74	女性	谷川岳	積雪期登山	雪面踏み抜き	ロープウェイ山頂駅から天神尾根稜線を目指し、稜線の平坦地で休憩しようとしたとき、雪面を踏み抜いた。下にあったハイマツの枝がスネに刺った。	右下肢挫創・破傷風の恐れがあるので予防接種3回あり
2	4/30	兵庫	62	女性	摩耶山　杣谷峠	無雪期登山	転倒	摩耶第二砂防堰堤前に渡渉箇所あり、渡渉するために下るときに乗った岩で滑り転倒、その時右腕をつき右手首2カ所骨折	右手首骨折
3	5/1	大阪	39	男性	雪倉岳	山スキー	転倒	兵馬の平からの登り後、沢へのスキー滑走中に転倒。転倒時にストックを抱え込む形になり胸部を強打した。	肋骨骨折（ひび）
4	5/1	東京	66	女性	砲台山	無雪期登山	転倒	（砲台山）見晴台で石のベンチにつまずき、転倒して前歯を折った。	歯の歯冠破折
5	5/5	岐阜	71	女性	八鬼山	無雪期登山	転・滑落	下山開始1時間半後、三木里登山口の石がゴロゴロした所で転倒し顔面を丸い石に打ちつけた。その時額が割れて血が吹き出してきた。	裂傷
6	4/16	岡山	66	女性	那岐山	無雪期登山	転倒	地面がやや濡れており足が滑り転倒した。左足に力が入らず自力での起立不能となる。同伴者が足を固定し応急処置。背負って下山。病院にて診察を受け骨折が判明し入院・手術し治療中。	左足関節外果骨折
7	4/27	岡山	72	女性		無雪期登山	転・滑落	道の駅から行動開始、子供広場付近で谷側に転倒。下にあった枯れ枝が左足のスネに刺さり、はい上がろうともがいていたら枝が折れた。歩行不能により家族に迎えに来てもらい日赤病院を受診入院。	左下月退深在性皮膚感染症
8	4/26	兵庫	54	女性	穂高山	無雪期登山	転・滑落	バランスを崩し転倒した際に岩で右手を強打。	右環指中節骨骨折
9	5/3	兵庫	51	男性	金峰山	登攀	転・滑落	八幡沢の"ジャーマンスープレックス"ルートの１ピン目にカムで中間支点をとらずに、２ピン目に向かう。２ピン目に届かなければ、１ピン目用のカムを補充しようと思い向かうが、足が保持力を失い滑り落ちる。滑り落ちた先の木の株に、右足の裏から落ちて、衝撃を受ける。	アキレス腱断裂
10	5/3	岡山	69	女性	広戸仙	無雪期登山	転・滑落	シャクナゲ滝の沢を通過後傾斜地のトラバス道を通過中に登山道から沢に転落。 沢中にうつ伏せた状態の遭難者を発見 他の救助者とともに人工呼吸を開始。約1時間後にヘリで救助隊が到着。病院に搬送。	多発外傷のため死亡
11	4/15	福岡	68	女性	エベレスト街道	海外ﾄﾚｯｷﾝｸﾞ・ｸﾛｶﾝ	高度障害	トレッキング５日目。エベレスト街道のキンジュマから２時間ほどのクムジュン。昼食後、エベレストビューホテル（3880m）から帰宅後、夕方から食欲不振、寒気、吐き気、呼吸が苦しくなる。近くの診療所で診察して高山病の診断。翌朝ヘリでカトマンズの病院に緊急搬送して一日入院。	高山病
12	4/29	東京	48	男性	小川山廻り目平	登攀	その他	スラブ状岸壁でのクライミング講習中、リード落下を想定した練習で着地に失敗。右足を強打し、荷重困難となる。翌日、受診し右足距骨骨折と判明。	右足距骨骨折
13	5/1	埼玉	41	女性		人工壁	転・滑落	ボルダリング練習開始後2時間程度経ったところで、降りる際に腕の力が保てず2m程度の高さから落下、着地時に足を捻り右足首を脱臼骨折した	脱臼骨折
14	5/4	和歌山	71	女性	生石ヶ峰	無雪期登山	転倒	下り坂、下山口に到達しようとしていた時に細かい砂利と落ち葉で滑って尻もちをついた状態での転倒。その時、後ろ側に手をついてしまった。	左手首骨折
15	4/26	群馬	53	女性	天狗山	登攀	転倒	マルチピッチルートの取り付きに向かう途中、登山道を外れ下って10分程の所で足を滑らせ転倒し骨折した。	左脛骨腓骨骨幹部骨折
16	5/4	兵庫	55	女性	鹿島槍ヶ岳	積雪期登山	転倒	下山時、渡渉しようと河原に降りかけ雪渓を歩いていたところ左足で30センチほど踏み抜いた。その際、右足が内側に曲がった状態で転倒した。	大腿四頭内側広筋 損傷
17	4/12	福岡	62	男性	比叡山	登攀	転・滑落	2ピッチ目の核心部の薄いフレークを直上し、右にトラバースする所で、左手でホールドを持った状態で、右足が滑って、左腕に全体重が掛かってしまい、左肩を脱臼した。落ちた時に他の部位の負傷はなく、グランドもしていない。	左肩脱臼
18	5/5	福岡	58	男性	祖母山	無雪期登山	転倒	奥岳川を渡渉した際、大岩を抱きかかえるような感じで巻いた後、着地点が右下がりの大きな岩があり、着地した際に滑り転倒。救急隊の地上部隊到着よ、大分県の防災ヘリにより、病院に運ばれた。	左足首脱臼骨折
19	5/22	和歌山	55	女性	大杉渓谷	無雪期登山	転倒	大杉谷登山口より平等嵓当たりを通行中、濡れた岩に足を乗せたところ滑って仰向けに転倒。転倒時右胸部を岩壁で打った。打ち身と思い翌日も山行を行った。帰宅後さらに痛みが強くなってきたので病院を受診。右肋骨骨折と診断された。	右肋骨骨折
20	5/25	茨城	77	女性	三ツ峠山（開運山）	無雪期登山	転倒	下山開始後、1.5時間ほど歩いた後、木の根に足を滑らせ転倒した。その結果、右腕前腕を骨折した。	右腕前腕の骨折

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代			合計
男性	0	1	1	2	1	0			5
女性	0	0	1	4	5	5			15
合計	0	1	2	6	6	5			20

形態	無雪期	積雪期	登攀	山スキー	人工壁	海外			合計
男性	1	0	3	1	0	0			5
女性	10	2	1	0	1	1			15
合計	11	2	4	1	1	1			20

原因	転倒	転・滑落	雪面踏み抜き	高度障害	その他				合計
男性	2	2	0	0	1				5
女性	8	5	1	1	0				15
合計	10	7	1	1	1				20

その他:着地失敗

傷病	骨折	脱臼	裂傷・外傷	損傷	感染症	歯の損傷	高山病	その他	合計
男性	3	1	0	1	0	0	0	0	5
女性	8	0	2	1	1	1	1	1	15
合計	11	1	2	2	1	1	1	1	20

その他:死亡

自然保護委員会

9 月 27 日第 27 回自然保護講座in青森

【日　時】9 月 27 日（土）13:30～17:00

【場　所】岩木青少年スポーツセンター

青森県弘前市常盤野湯段沱 1-2　　TEL0172-83-2338

山が泣いている
大型風車

【参加費】宿泊費用 6000 円＋懇親会費 2000 円、日帰り参加 500 円(資料代)

【講　師】佐々木邦夫「北海道大学非常勤講師・北海道風力発電問題ネットワーク代表」他

【日　程】9/27：研修室にて講義・9/28：岩木山登山（マイクロバスにて移動）

【申し込み先】日本勤労者山岳連盟 jwaf@jwa.jp　【定員】50 名　【申込締切】2025/9/12(金)

個人購読・随時受付中‼

・・・・・・・・・ 登山時報 2025 年夏号のご案内 ・・・・・・・・・

【特集】 2026 年カレンダー掲載写真決定、パタゴニア旅行記（Part2）、ハイキングリーダー講習（唐沢鉱泉）、全国クリーンハイク実施状況、第 36 期第 1 回評議会報告 2 など

2025 年 7 月発行

【年間購読料】　1,200 円（年４回発行。送料・税込）

【申込方法】郵便局の払込取扱票等を利用し、購読料を送金ください。通信欄に次の項目を記入いただくかメール等でお伝えください。

① 購読者氏名、②購読部数、③送付先住所、
④電話番号またはﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ、
⑤開始を希望する号（例：2024 年夏号から）、

【口座】00120-8-108163、加入者名「労山機関誌委員会」

これは 2025 年春号です。